

第2回協議会での指摘事項と対応方針

No.	指摘事項	対応方針
資料-2 洗足池公園増設地整備内容の検討経過について		
1	整備後イメージの園路について、既存部分（(仮称)しだれ桜山）も含め、全体で考えたほうがよいのではないか。	園路やベンチ、植栽などの配置、構成については増設地に隣接する既存の園地の改修も含めて全体で考えることとし、整備後イメージを見直したいと思います。 詳細は第3回協議会の議題の中で説明いたします。
2	植栽する樹木について、クロマツやウメよりもシダレザクラなどの方がいいのではないか。	ご意見として承ります。 詳細は第3回協議会の議題の中で説明いたします。
資料-3 名勝洗足池公園の文化財活用事業について		
1	商店街、他都内名勝、(出張所)と連携するとよいのではないか	現在、活用事業について具体案を検討中です。 また、地域主催の事業があれば協力させていただきます。
2	フォトスポットをはじめとした「都名勝」としての周知について	現在、公園課・文化財担当間で具体案を検討しております。 今後、内容やスケジュールが固まり次第、当連絡協議会にて提案いたします。
3	洗足池公園南側をもっとアピールしてほしい。 商店街の利用者を増やしたい。	最新の歴史スポットマップ「洗足池公園周辺編」では、小池や洗足流れを紹介させて頂いています。 今後、洗足流れ～「桜のプロムナード」～池上を相互的に往来する企画を提案したいと考えています。
4	洗足池公園はクロマツも数が多く、非常に立派であるので、マツ枯れやナラ枯れなど病虫害の対策、対応も必要である。	現在のところ洗足池公園内でマツノマダラカミキリによるマツ枯れは発生しておりません。今後も周辺地域におけるマツ枯れや、ナラ枯れの発生状況に日々注視しながら管理を行ってまいります。